

# Movable Type

## 操作マニュアル

### 目次

#### はじめに

- ログイン方法 ..... P2
- コンテンツ一覧画面 ..... P3

#### 1 ブログ作成

- 新しい記事を書く ..... P4
- 本文入力エリアの説明 ..... P5
- 画像をアップする ..... P6. 7
- カテゴリ機能の説明 ..... P8
- リンクの貼り方 ..... P9
- 動画の貼り方 ..... P10
- ブログの公開 ..... P11
- ブログの一覧画面 ..... P12

#### 2 フラッシュ

- フラッシュの編集 ..... P13. 14

#### 3 その他

- サイトの表示がおかしい ..... P15
- 画像サイズについて ..... P16



# はじめに

## ログイン方法

### <ログイン画面>

The screenshot shows the Movable Type login interface. At the top is the logo and the text 'サインイン'. Below it is a message: 'Movable Typeからログアウトしました。以下から再度ログインできます。'. The main form contains three input fields: 'ユーザー名', 'パスワード', and a checkbox for 'ログイン情報を記憶する'. Below the fields is a link 'パスワードをお忘れですか?' and a blue 'サインイン' button. Red arrows and boxes highlight the input fields and the checkbox, with text explaining that the user name and password should be entered, and that checking the box saves login information for future use.

「ユーザー名」と「パスワード」を入力

「ログイン情報を記録する」にチェックを入れると、以後再入力の手間が省けます。

上記の項目を入力し、「サインイン」をクリックするとログインできます。

### 注意

最初にお渡しした「ユーザー名」と「パスワード」が載っている書類は絶対になくさないでください。

無くしてしまった場合、担当者にお問い合わせいただいても、セキュリティの問題上、TEL・FAXではお教えできません。書面で再発行し、郵送いたします。

ログイン画面にある「パスワードをお忘れですか?」は使用しないでください。



# コンテンツ一覧画面

画面の上部にある、「システムメニュー」にカーソルを置くと、  
下図のような一覧が出てくるので、その中の「ブログ」をクリック。

(テキストがグレーになっている場合、そのページには移動できません)



ブログ、ギャラリー、メニューなど様々なコンテンツの一覧が表示されます。

タイトルをクリックすると、そのコンテンツのトップページに移動します。



コンテンツの内容はサイトによって異なります。

## 注意

### <使用しない機能>



上記の2箇所(アクション...のプルダウンとチェックボックス)は使用しませんので  
触らないようにしてください。

# 1

# ブログ作成

※ブログ作成時、複数のブラウザを立ち上げないでください。

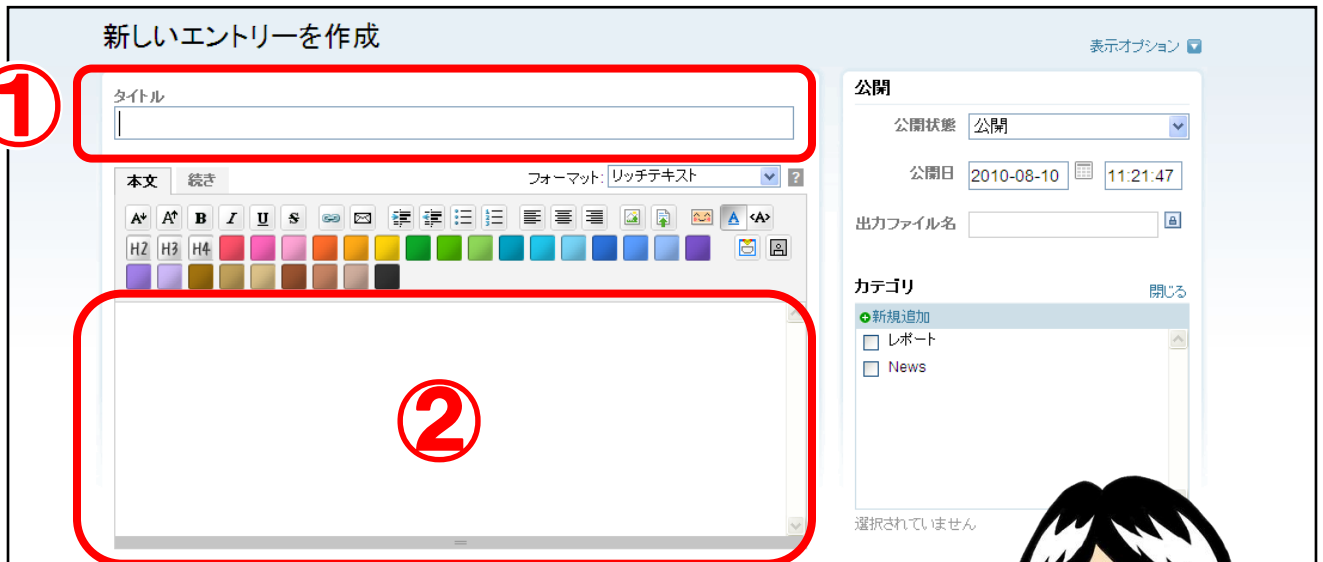
## 新しい記事を書く

コンテンツ一覧画面でブログをクリックし、「ブログを書く」ボタンをクリック



ブログを作成できる画面に移動します。

下図のエリアに入力した内容がブログとして公開されます。



① ブログの**タイトル**を入力するエリア

② ブログの**本文**を入力するエリア

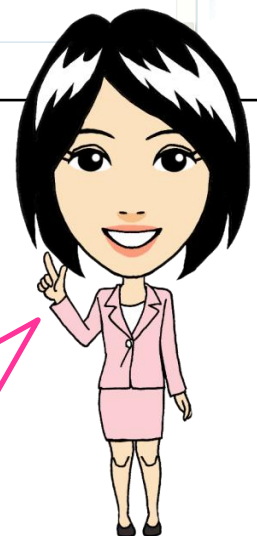
文書の改行は2種類あります。

①改行=「Shift+Enter」

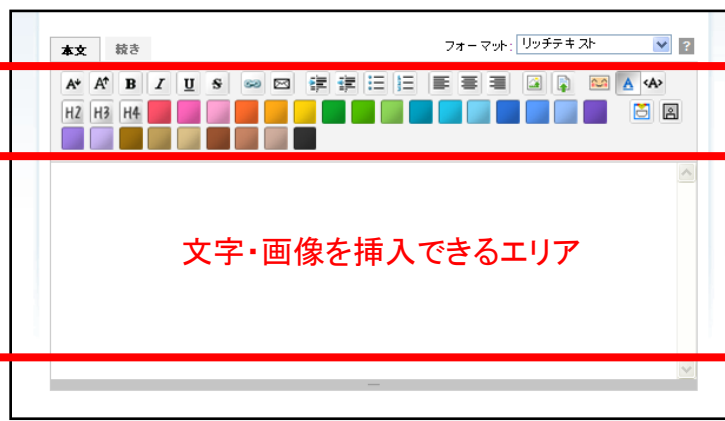
(例) おはようございます!  
今日はいい天気ですね!

②1行空けて改行=「Enter」

(例) おはようございます!  
今日はいい天気ですね!



# 本文入力エリアの説明



## <ツールバー>

このボタンで、本文の文字色を変えたり、絵文字や画像を挿入できます。

文字・画像を挿入できるエリア

## <エリア拡大縮小バー>

このグレーのバーをドラッグしてサイズを変更することができます。

## <ツールバーの説明>

文字の大きさを変更、太字、斜体、下線、取り消し線

文書の段落、箇条書き、位置を変更

絵文字挿入



文字の色を変更

ツールカスタムボタン  
(使用しないでください)

Webページのリンク、メールのリンク挿入(P9参照)

画像挿入(P6参照)

ファイル挿入



見出しボタン  
(使用しないでください)

リッチテキスト、HTML切り替え  
(基本的にリッチテキストを使用して記事を作成してください)

# 画像をアップする

入力エリアで、画像を貼り付けたい場所にカーソルを置き、**画像挿入ボタン**を押します。



挿入ボタンを押すと、以下のような画面が表示されますので、「**新しい画像をアップロード**」をクリックしてください。



## ポイント

このエリアは、過去にアップロードした画像があると、一覧として表示されます。ここで一覧になった画像は再度使えます。



画像の挿入	
● 新しい画像をアップロード	
検索	
アイテム名	サイズ
● j0337384.jpg	22.9 KB
● j0337381.jpg	25.3 KB
● EC012_L.jpg	46.7 KB

以下の画面が表示されたら、「参照」ボタンを押して、画像を選択してください。

画像の挿入

アップロードするファイルを選択

アップロード先

<サイトパス> /upload\_images

下のオプションからアップロード先のパスを選択してください。サブディレクトリを指定することもできます。ディレクトリが存在しない場合は作成されます。

キャンセル 戻る アップロード

画像の挿入

アップロードするファイルを選択

C:\Documents and Settli参照...

画像を選択したら、「アップロード」ボタンを押してください。

以下の画面で、画像の名前・サイズ・位置の変更ができます。

ファイルオプション

名前

EC012\_L.jpg

説明

「説明」使用しません

タグ

「タグ」使用しません

サムネイルを利用 (幅: 640 ピクセル)

位置

なし  左  中央  右

キャンセル 完了

ファイルの名前を変更できます。  
管理しやすい名前を付けると後で便利です。

※ファイル名は小文字半角英数で入れてください。  
記号は「-(ハイフン)」「\_(アンダーバー)」以外は  
使用しないでください。

画像をブログに貼る位置を決めます。  
(基本的に左寄せになっています)

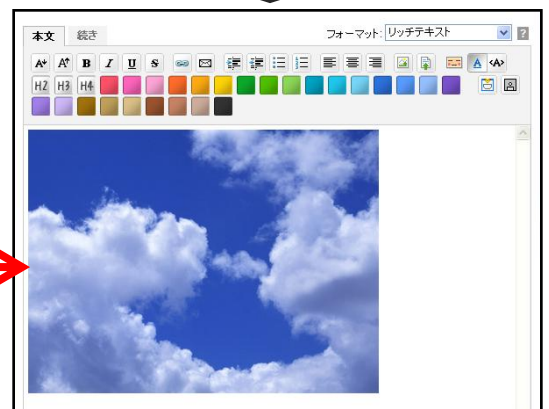
「完了」ボタンを押すと、  
画像が入力エリアに表示されます。

サムネイルを利用(画像がピックアップされる機能です)

<画像がアップロードされない場合>  
画像の名前を変える(※半角英数)  
または、画像を削除し、もう一度アップしてください。

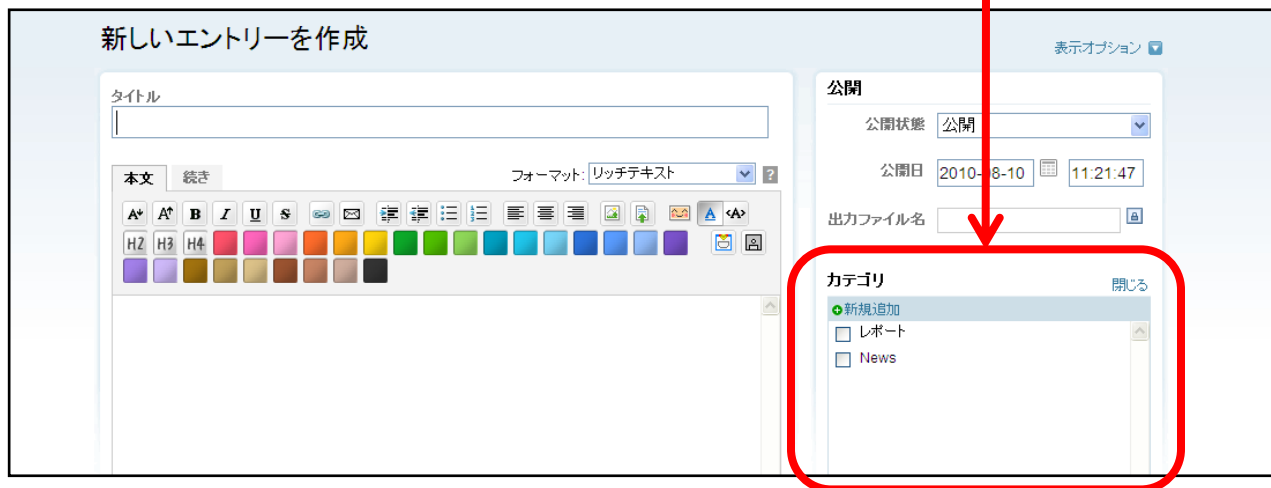
<入力エリアに貼り付けた画像を消す>  
消したい画像を選択して、Deleteキー(デリートキー)

※P16の「画像サイズについて」も合わせてご覧ください

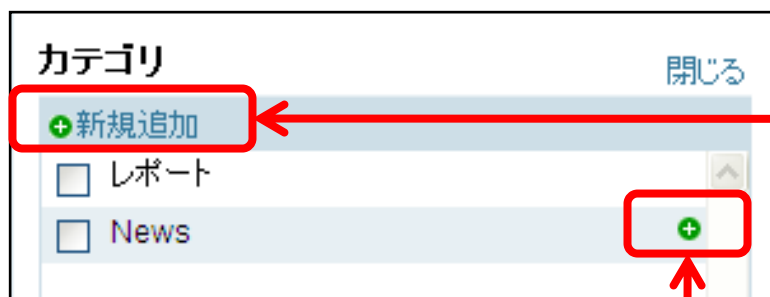


# カテゴリ機能の説明

「カテゴリ」機能でブログ記事を項目ごとに分けることができます。



## <カテゴリを追加する方法>



「新規追加」をクリックして、タイトルを入力すると、カテゴリが追加されます。

この緑のマークをクリックして、タイトルを入力すると、サブカテゴリが追加されます。

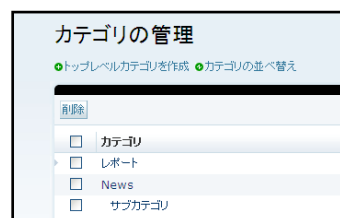


## <カテゴリを編集・削除する方法>



カテゴリの編集・削除は「一覧」の中にある、「カテゴリ」をクリック。

「カテゴリの管理」画面で、カテゴリの編集・削除ができます。





# リンクの貼り方

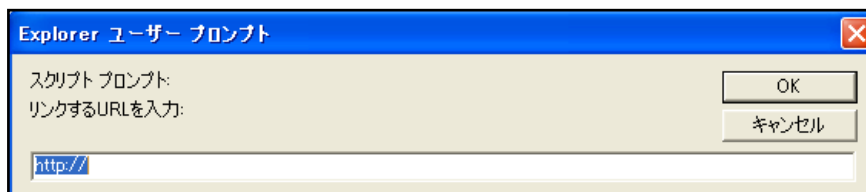
ブログにWebページや、メールのリンクを貼り付けることができます。

## <Webページのリンクを貼り付ける方法>

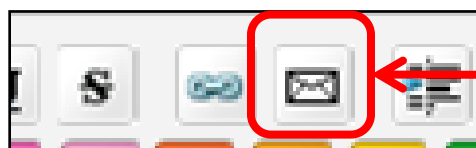


ツールバーの「リンク」ボタンをクリック

以下の画面が表示されたら、リンクしたいページのURLを入れて【OK】を押してください

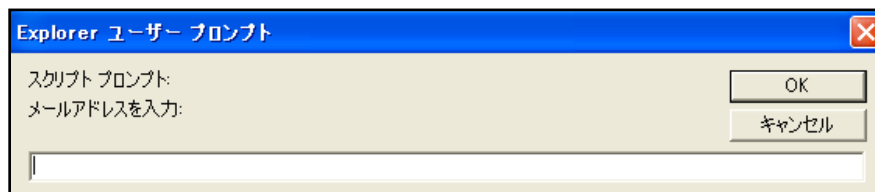


## <メールのリンクを貼り付ける方法>



ツールバーの「メールアドレスリンク」ボタンをクリック

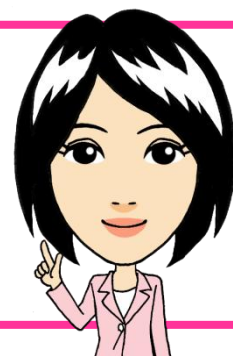
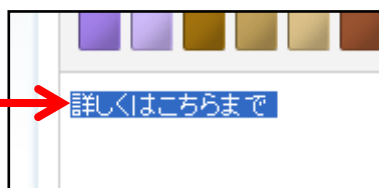
以下の画面が表示されたら、メールアドレスを入れて【OK】を押してください



## ポイント

リンクは、文字や画像に貼り付けられます。

リンクを貼り付けたい文字、または画像を選択してリンクボタンを押してください。



# 動画の貼り方

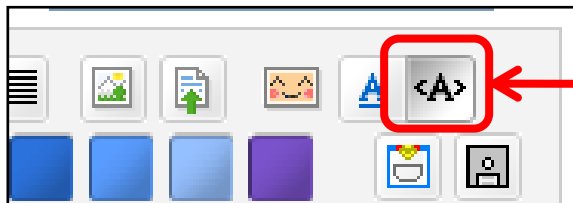
ブログにユーチューブなどの動画を貼り付けることができます。



左図の動画を  
ブログに貼り付ける場合

貼り付けたい動画の  
<埋め込みコード>をクリック。

ここに表示されるテキストを  
すべて選択し、コピーしてください。



ブログ作成画面に戻り、ツールバーの  
「HTML切り替え」ボタンをクリック

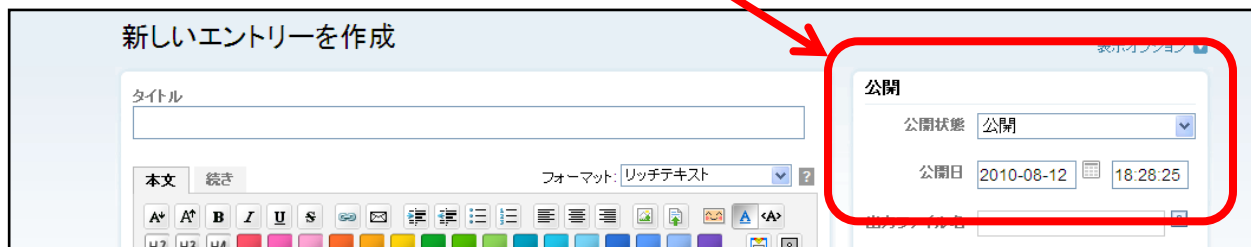


本文入力エリアに、先ほどコピーした  
<埋め込みコード>を貼り付ければ  
ブログをサイトにアップしたときに  
動画が表示されます。

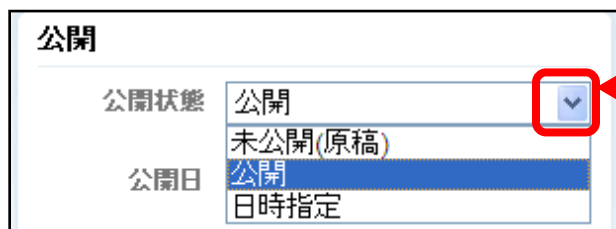


# ブログの公開

ブログを公開する前に、**公開状態**を設定しましょう



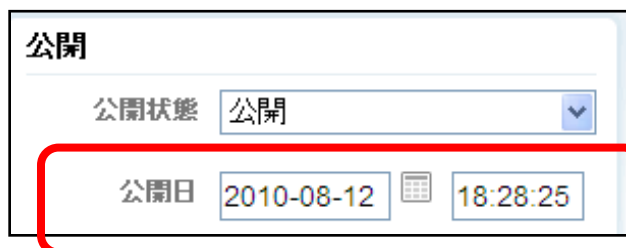
## <「公開状態」について>



公開状態のプルダウンボタンをクリックすると、左図のように3つの項目が表示されます。

- 未公開(原稿) = サイトには反映されず、下書きとして保存。
- 公開 = サイトに反映されます。
- 日時指定 = 指定した公開日に自動的に公開されます。

## <「公開日」について>



日付の新しい記事がサイトの一番上に表示されます。

※ここで日付を変えれば、ブログを公開する順番を変えることができます。

## <作成した記事をサイトに公開する前に確認する>



「確認」をクリック

## <作成した記事をサイトに公開する>



「保存」をクリック

そのあと、上部にある「表示」を押すと、サイトに公開された記事が表示されます。



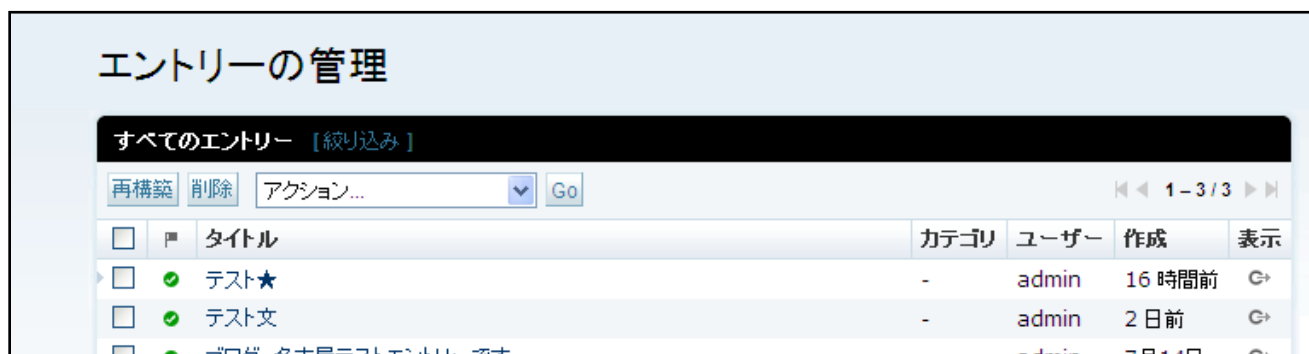
# ブログの一覧画面

今まで作成したブログ記事の一覧を見ることができます。

画面の上部にある、「一覧」にカーソルを置くと、  
下図のような一覧が出てくるので、その中の「エントリー」をクリック。



ブログの編集・削除ができる画面に移動します。



## <ブログを編集>

編集したいブログの**タイトル**をクリック

## <ブログを削除>

削除したいブログのチェックボックスにチェックを入れて、「**削除**」ボタンをクリック

※削除をしたあと「再構築」の画面が表示されたら、必ず再構築を行ってください。

# 2

# フラッシュ

## フラッシュの編集

コンテンツの一覧から「(サイト管理)FLASH」を選び以下の画面に移動してください。

(コンテンツの一覧=P3参照)

右図の画面に移動したら「エントリー」をクリック

次に、「FLASH画像登録」をクリック



<画像の挿入>

「imageを選択」ボタンをクリック。画像は挿入したら、左図のように表示されます。(画像の挿入についてはP6参照)

フラッシュ画像は最大8枚まで挿入できます。

この項目については次ページで説明します。

エフェクト1\*  
フェードイン ▼

エフェクト時間1  
2000

表示時間1  
3000

ミリ秒単位で入力してください。

ここで、2種類の表示方法が選択できます

- フェードイン=徐々に後ろから新しい画像が浮かび上がる
- スクロール=新しい画像が横からスライドされる

画像が入れ替わる時の表示時間

画像が完全に表示されてからの表示時間

時間(例): 3000=3秒    1500=1.5秒



最後に、以下の項目をチェックし、保存ボタンを押してください。

### ループ

- しない=最後の画像で表示が停止されます。
- する=フラッシュのリピート。  
画像が繰り返し表示されます。

ループ \*  
しない ▼

幅 \*  
800

高さ \*  
200

← フラッシュのサイズを設定できます

保存   確認   削除

(サイト管理)FLASHヘクイックポスト -このリンクをブラウザのツールバーにドラッグすれば、興味のあるウェブページを見つけたときにいつでもブログを書くことができます。

保存を押すと、サイトにフラッシュが反映されます。

## サイトの表示がおかしい

ブログの記事が反映されなかったり、サイトの表示がおかしい場合には、**サイトを再構築**することで解決する場合があります。

※特に、記事を「削除」した場合や、カテゴリを作成・編集した場合、サイトに反映されないときがありますので、再構築を行ってください。

「公開」ボタンをクリック



下図のような画面が出たら「すべてのファイル」を選択した状態で「再構築」ボタンをクリック。



「再構築中...」のメッセージが出るので少し待ちます。



しばらく経つと、下記のような画面が表示され、再構築が完了します。



完了したら「閉じる」ボタンを押して画面を閉じましょう。

# 画像サイズについて

## <サイト上の画像サイズの比較>

サイトのpixel幅:900の例です。画像サイズを決めるときの参考にしてください。

※画像サイズは適切な大きさに変更してからアップロードしましょう。



pixel (ピクセル)とは、デジタル画像を構成する単位。

pixelは、単位が大きいほど  
サイズは大きくなり、データが重くなります。  
画像の幅は150~600前後をおすすめします。

